

## MyPD – 医療チームと腹膜透析患者さんをつながる

CAPD患者さんでは、治療データを簡単に記録でき、APD及びCAPDいずれの患者さんもMyPDでバイタル測定値\*が入力可能



より多くの  
PD患者さんの  
正確なデータに  
アクセス



シェアソースプラットフォームを通じて、MyPDは医療機関における迅速な意思決定を支援し<sup>5, 7</sup>、PD患者さん一人ひとりに合わせたケアを実現

患者さんと医療チームの  
つながりを感じる

\*APD患者さんの場合、測定項目に変更がある場合があります。

MyPD患者用モバイルアプリケーションは透析患者さんが以下の目的で使用することを企図しています；医療従事者から送信された新規または修正された治療パラメータの確認、シェアソースを通じて遠隔通信での治療データの収集の支援、および過去の治療結果の確認。本アプリケーションは、市販のモバイルプラットフォームでを使用することを想定しており、一般に利用可能なネットワークおよび通信プロトコルを使用します。MyPD患者用モバイルアプリケーションは、透析を受ける患者さんの治療の管理または実施を目的としたものではありません。本システムは、臨床管理基準の代わりとなるものではなく、また本システムの運用によって意思決定や治療パスを作成するものではありません。

1. Sanabria M, Buitrago G, Lindholm B, et al. Remote Patient Monitoring Program in Automated Peritoneal Dialysis: Impact on Hospitalizations. *Perit Dial Int.* 2019;39(5):472-478.
2. Bunch A, Vesga JI, Camargo DO et al. Remote automated peritoneal dialysis management in Colombia. *Kidney Int Rep.* 2019;4:873-876.
3. Wood E, McCarthy K, Knowles MR. Remote monitoring of peritoneal dialysis: evaluating the impact of the Claria Sharesource system. *J Kidney Care.* 2019;4(1):2-9.
4. Chaudhuri S, Han H, Muchiutti C, et al. Remote Treatment Monitoring on Hospitalization and Technique Failure Rates in Peritoneal Dialysis Patients. *Kidney360.* 2020.
5. Milan Manani S, Rosner MH, Virzi GM, et al. Longitudinal Experience with Remote Monitoring for Automated Peritoneal Dialysis Patients. *Nephron.* 2019;142(1):1-9.
6. Wallace EL, et al. Remote patient management for home dialysis patients. *Kidney Int Rep.* 2017;2:1009-1017
7. Walker RC, Tong A, Howard K, Palmer SC. Clinicians' experiences with remote patient monitoring in peritoneal dialysis: A semistructured interview study. *Perit Dial Int.* 2020;40(2):202-208.
8. Yang Y, Chen H, Qazi H, Morita PP. Intervention and Evaluation of Mobile Health Technologies in Management of Patients Undergoing Chronic Dialysis: Scoping Review. *JMIR Mhealth Uhealth.* 2020;8(4):e15549.
9. Corzo L., Wilkie M., Vesga J., et al. Technique failure in remote patient monitoring program in patients undergoing automated peritoneal Dialysis International. 2022;42(3):288-296.

国内未承認の医療機器情報を含みますが、当該機器の使用推奨などプロモーション目的ではありません。  
本資料に記載の医療機器を安全かつ適切に使用するため、電子添文または取扱説明書をご参照ください。

医療機器 販売名	承認番号	クラス分類	特定保守管理医療機器	一般的名称	特定診療報酬算定医療機器区分/ 特定保険医療材料 (機能区分コード及び機能区分名)	対応する診療報酬項目
ホームPDシステム かぐや	22800BZX00454000	Ⅲ、高度管理医療機器	該当	自動腹膜灌流装置	自動腹膜灌流装置	C155 自動腹膜灌流装置加算
シェアソース	22800BZX00345000	Ⅲ、高度管理医療機器	該当なし	腹膜透析用治療計画プログラム	-	C102 在宅自己腹膜灌流指導管理料 遠隔モニタリング加算

※MyPDIは、シェアソースの付属品です

Baxter、かぐや、シェアソース及びMyPDはバクスターインターナショナルリンクまたはその子会社の登録商標です

製造販売元

**Baxter**

バクスター株式会社  
東京都中央区晴海1丁目8番10号  
トリトンスクエア オフィスタワーX9階

www.baxter.co.jp

【問い合わせ先】  
リーナルケア事業部  
電話番号：03-6204-3700  
JP-RC42-220047-V2  
[2311]

**Baxter**  
Sharesource  
MOBILE APP

腹膜透析患者さんと  
つながる  
**MyPD**



### MyPDとは

MyPDは直感的なインターフェースを備えたユーザーフレンドリーなアプリです。PD患者さんが、治療データやバイタル測定値など、毎日の治療に関連する情報を入力・確認することができます。MyPDはバクスターのシェアソースプラットフォームと直接つながっているため、医療機関全体のCAPD/APD患者さんの遠隔患者管理を実現します。

Powered by Sharesource

# MyPDとは PD治療管理の 向上を目指したデザイン



## CAPD患者さんへも遠隔患者管理を実現

MyPDを活用することで、APD患者さんに加えCAPD患者さんへもシェアソースによる遠隔患者管理の効果である少ない通院回数やアドヒアランス改善などが期待できます<sup>1,2</sup>。

さらには、PD患者さんの管理をリアクティブからプロアクティブへシフトさせ医療従事者の業務効率を改善する可能性があります<sup>3</sup>。



## データに基づく意思決定の支援

● MyPDは、シェアソースでの「医療機関の業務効率を高め、患者データの管理、セキュリティ、データ保管を合理化する」につながるよう設計されています<sup>3,4</sup>。

MyPDがシェアソースプラットフォームと統合されることにより、患者さんの治療データへタイムリーにアクセスすることで、データに基づく円滑な意思決定のための情報提供が可能となります<sup>3,4</sup>。



## 患者さんの治療への 参加意識向上の可能性

MyPDは、シェアソースでの「患者さんご自身の治療への参加意識をより高め、安心感や臨床アウトカムの向上などの遠隔患者管理による効果」につながるよう設計されています<sup>2,5</sup>。

より進んだPD治療管理を  
目指す医療機関へ

MyPDアプリで多様な  
ベネフィットを提供



ダウンロード可能



MyPDは、医療機関の業務効率を高め、患者データの管理、セキュリティ、データ保管の合理化を支援します<sup>3,4</sup>。

# MyPD

## スムーズな治療の流れ

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、シェアソースプラットフォームを通じて、全てのPD患者さんの正確なデータにタイムリーにアクセスできるので、データに基づくスムーズな意思決定をサポートします<sup>6,7</sup>。

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、シェアソースプラットフォームを通じて、患者データの管理、セキュリティ、データ保存を合理化させ、医療従事者の業務効率アップをサポートします<sup>3,4</sup>。

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、自動化された\*バイタル収集機能によって、APD及びCAPD患者さんの状態をタイムリーに把握でき、全体的な質の向上が期待されます<sup>5,6</sup>。

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、APD及びCAPD治療管理のデジタル化を実現し、治療効果につながる情報へのタイムリーなアクセスを提供します。

\*アプリに対応したBluetoothデバイスと接続した場合に限られます。

### 業務効率の向上

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、より進んだPD治療管理を目指す医療機関へ多様なベネフィットを提供します。

# MyPD

## 在宅治療へのよりよい安心感

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、CAPD治療に積極的に向き合う姿勢を高め、臨床アウトカム向上などの遠隔患者管理による効果につながるよう設計されています<sup>2,5</sup>。

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、医療従事者とのつながりを強め、治療目標を共有しながら、透析治療への否定的な姿勢を軽減することが期待できます<sup>2,8</sup>。

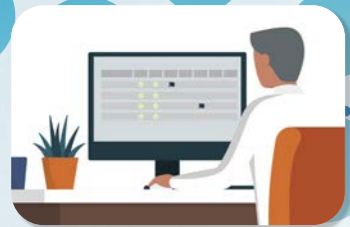
MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、入院日数の短縮、治療アドヒアランスの向上など、遠隔患者管理のベネフィットを提供することが期待できます<sup>1,2</sup>。  
遠隔患者管理はシェアソースを通じてCAPD患者さんにも対応します。

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、直感的で使いやすいデザインによりデータ入力を簡素化し、毎日のデータ記録の負担を低減します。

### 患者満足度の向上

MyPDアプリを使用した遠隔患者管理は、治療目標達成のサポート、さらにデータ入力の簡素化によりPD治療にまつわる負担の軽減につながることを目指しています。

# シェアソースプラットフォームによる 正確なデータへのアクセス



## CAPD患者さん

MyPDはシェアソースを通じて、  
CAPD患者さんにも遠隔患者管理を提供します：

- MyPDアプリ上での治療の詳細やバイタル測定値の入力と確認、および過去の治療データの確認。
- 第一選択の処方と第一選択以外の処方が表示され、処方が更新された際に通知を受信。
- MyPDアプリに対応したBluetoothデバイス(体重計・血圧計など)をアプリに接続して、正確なバイタルデータを入手。

MyPDはシェアソースを通じて、通院回数の削減や治療アドヒアランスの向上など、遠隔患者管理のベネフィットをCAPD患者さんにもご提供できるようになりました<sup>1,2</sup>。MyPDは、手作業でのデータ入力の負担を小さくするようにデザインされています。



## APD患者さん

MyPDは、APD患者さんに以下の機能を提供します：

- 選択したバイタルデータを、スマホやタブレットからアプリに直接入力。
- Bluetooth対応の体重・血圧計をMyPDアプリに接続し、正確なバイタルデータを自動入力。
- シェアソースを通じてかぐやから受信した治療の詳細の確認や治療履歴の確認。

MyPDアプリで提供されるつながりは、在宅PD治療を行う際の安心感や臨床アウトカムの向上に寄与する可能性があります。